

2026 年 8 月 4 日

「アイランダー高校生サミット 2026」 2027 年 1 月 24 日にオンラインで開催 離島の高校生募集で大正大学、日本離島センターが記者会見

大正大学（東京、学長・神達知純）と公益財団法人日本離島センター（東京、理事長・荒木耕治＝鹿児島屋久島町長）は、全国の離島の高校生をオンラインで結ぶ交流イベント「アイランダー高校生サミット 2026」を 2027 年 1 月 24 日（日）に共同開催します。これに先立ち、「サミット」に参加する離島の高校生の募集を 7 月 30 日にスタートしました。

「アイランダー高校生サミット」は、2022 年の試行開催を含め、今回で 5 回目を迎える。サミットをきっかけに、普段なかなか交流の機会がない離島の高校生同士がつながり、そのつながりを継続させることで、島の未来を「自分ごと」としてとらえ、将来の島づくりを担う者として行動する人材育成を目標としています。これまでの参加者は 170 人以上に上ります。

「アイランダー高校生サミット 2026」のテーマは「つながる島々、ひろがる視野 かがやけ未来」。「島と島、人と人とのつながりを大切にしながら、さまざまな価値観に触れて視野をひろげ、そこで得た学びをそれぞれの島へ持ち帰り、かがやく未来のために役立ててほしい」という願いが込められています。サミットでは、それぞれの離島の魅力や地域資源の活用はもちろん、自分の将来像や島の未来などについても、テーマごとにグループに分かれてプロジェクトを立案しながら交流を深めます。「サミット」の全般的な企画・運営は、離島の高校生 11 人と大正大学地域創生学部の学生 5 人の計 16 人による実行委員会が担っています。



「サミット」の開催に先立ち、7 月 30 日（木）に共同通信社（東京）で記者会見を開き、実行委員を務める離島の高校生・大正大学の学生たちが、2025 年度の開催報告と合わせ、2026 年度の開催概要の紹介や、離島の高校生への参加の呼びかけを行いました。

会見では、大学生・高校生の実行委員たちそれぞれが、サミットに懸ける思いを語りました。大正大学地域創生学部地域創生学科4年の鈴木健真・実行委員長は、「サミットに参加する離島の高校生には、生徒同士や私たち実行委員など、イベントに関わる人たちと交流することで、自分の住む島に対する思いや進路に関する考え方などにさまざまな変化があると思います。また、実行委員を担う高校生・大学生にも大きな成長があるはずです。このような参加者、実行委員双方の『変化』を大切にしていきたいです」と話しました。他の大学生実行委員からは、「サミットに関わる人たちの郷土愛を引き出せる場づくりをしていきたい」「参加してくれる高校生たちの今後につながるようなサミットにしたい」などの決意が語られました。



大正大学・学修支援センターの山本繁・特命教授は「離島のそれぞれの高校の生徒数は少ないですが、全国には1万人以上の離島の高校生たちがいます。皆さんが今も充実した高校生活を送っていると思いますが、全国の離島の高校生たちとつながる体験をしたら、とても励まされし、『もっと何かできるんじゃないか』という気持ちに火をつけてくれるのではないかと思います。ぜひ多くの離島の高校生たちにサミットに参加してほしいです」と話しました。

実行委員

■「アイランダー高校生サミット 2026」 実行委員

【大正大学学生】

鈴木健真（すずき・けんしん）	大正大学地域創生学部4年
木坂愛天音（きさか・あてね）	大正大学地域創生学部4年
神谷ここの（かみや・ここの）	大正大学地域創生学部4年
田中沙季（たなか・さき）	大正大学地域創生学部4年
久保田海央（くぼた・みひろ）	大正大学地域創生学部3年

【高校生】

小井戸結花（こいど・ゆいか）	北海道奥尻高校3年
吉川和希（よしかわ・かずき）	北海道礼文高校2年
折田泰市（おりた・たいち）	東京都立小笠原高校3年
宋友嘉（そう・ゆうか）	広島県立広島叡智学園高校3年
塚田素（つかだ・もと）	広島県立大崎海星高校2年
田中楓夏（たなか・ふうか）	愛媛県立弓削高校3年
平間悠誠（へいま・ゆうせい）	長崎県立対馬高校3年
山口晃輝（やまぐち・こうき）	長崎県立壱岐高校3年
角永太晟（かくなが・たいせい）	長崎県立北松西高校2年
直島花那（なおしま・はな）	鹿児島県立徳之島高校3年
山田心悟（やまだ・しんご）	沖縄県立久米島高校2年

■「アイランダー高校生サミット 2026」 開催概要

【日時】 2027 年 1 月 24 日（日）10 時～16 時

【会場】 オンライン（Zoom）

※パソコンやタブレットなどの通信端末・通信回線が必要となります。

【対象】 離島の高校に在籍する高校生（離島から本土の高校に通学している生徒、離島に住みながら通信制高校に在籍する生徒も対象）

【定員】 100 人（定員に達し次第、締め切り）

【参加費】 無料（通信端末・通信回線にかかる費用は自己負担）

【受付】 2027 年 1 月 22 日（金）23 時 59 分まで

【公式サイト】 <https://ilander-hs.com/>

【申し込みフォーム】 <https://forms.cloud.microsoft/pages/responsepage.aspx?id=0e9IUFFp-EqQzb6bLABeHtHnVYFtyv5IqoaNUCDcmcxUQTcyQVRQTTQxR08xN0hNVks4R0VFNk1CQy4u&route=s hortur>

以上



本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本離島センター 広報課・森田朋有

TEL : 03-3591-1151 / MAIL: info@nijinet.or.jp